

# リーダーたちの本棚

Leaders as Reader

## L 新事業を創出し 持続的な成長を

【率いる】  
Leading

三菱ガス化学は、製品の90%以上を自社技術で製造し、国内外120以上のグループ会社を通じて産業や暮らしを支える製品を提供している。同社製品でよく知られるのは、食品のおいしさを保つ脱酸素剤「エージレス」。他にも、ペットボトルやスマホの画面など、生活に身近な製品にその技術が反映されている。事業分野は、エネルギー、情報・通信、モビリティ、医・食、インフラなど多彩だ。

「地球環境に優しいエネルギーとして注目を集める天然ガス等を原料として、メタノール、アンモニア、その誘導体である様々な化学品を生み出しています。これらは、プラスチック、塗料、合成繊維、接着剤、人工皮革、農業、肥料などの原料として使われています。汎用製品として、日々の生活を支えている分野です。いかに環境にやさしく、コストを安く、安全に、生産・提供できるかを、ロジスティクスを含めて日々追求しています」

近年は、高機能樹脂や液晶用フィルムといった機能材料のニーズが拡大している。2017年4月には、同社の特殊ポリカーボネート樹脂の開発に対し、新技術開発財団の「第49回山村産業賞 本賞」が授与された。ポリカーボネート樹脂は、スマホやタブレットに搭載されるカメラレンズなどに使用され、車載カメラ、ゲーム機、医療デバイスなど、様々な用途への展開が期待されている。

### 保有技術を植物工場に転用

持続的な成長を実現するべく新事業の創出にも力を入れる。来春は完全人工光型植物工場が福島県白河市に完成予定だ。

「汎用品の分野はどうしても市況変動の影響を受けやすく、一方、機能材料は製品革命などで突然ニーズがなくなる可能性がある。そこで市場が安定している医・食の分野にも注力しており、植物工場はその一貫です。化学品の製造プロセスで培った環境制御のノウハウや、半導体のクリーンルーム技術などを活用し、省資源で持続可能な農業に挑戦します」

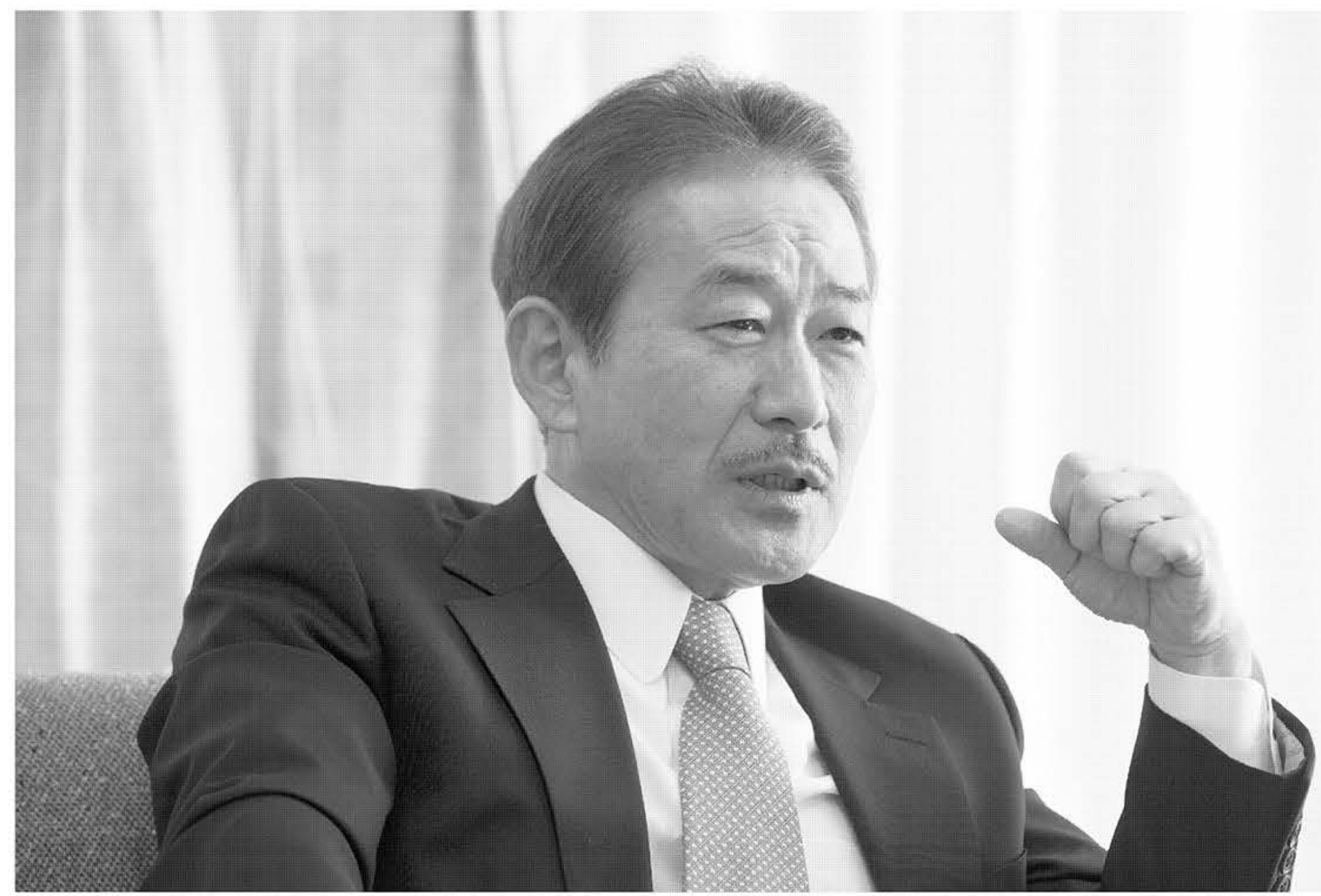
同社が掲げている「社会と分かち合える価値の創造」というビジョンは、2015年9月の国連総会で採択されたSDGs(持続可能な開発目標)にも通じている。

「SDGsは、全事業の特性を見つめ直すべき機会です。『飢餓をゼロに』『産業と技術革新の基盤をつくろう』といった項目で構成されるSDGs「17の目標」に合致するビジネスの可能性を広げていきたいですね」

倉井さんは、研究者時代は機能化学品の分野で活躍。三重の四日市工場に新プラントを建設する仕事にも携わった。「研究所の仲間、設計者、メンテナンス員、運転員、誰ひとり欠けても立ち行かない仕事で、チームワークの大切さを肌で感じました。今は経営者として、社員一人ひとりがやりがいをもって楽しく働くことができ、目標達成のためにチーム力を発揮できるような職場環境づくりを目指しています。もともとフラットな社風で、新入社員でも知識や技術が高ければ意見が尊重され、責任ある現場を任せられる。そうした風通しの良さは変えずにいたいですね」

■朝日新聞社メディアビジネス局ウェブサイトでは、倉井敏磨さんが語るリーダー論を紹介しています。  
<https://adv.asahi.com/> 朝日新聞 広告 検索

本連載「リーダーたちの本棚」が書籍化されました  
『私をリーダーに導いた250冊』好評発売中  
朝日新聞出版 ISBN 978-4-02-331547-1 本体価格 1500円＋税



三菱ガス化学 代表取締役社長

## 倉井敏磨 さん

1952年新潟県生まれ。75年東北大学工学部卒。同年三菱ガス化学入社。94年インドネシアPIP社出向。研究開発部門出身で、長く機能化学品カンパニーに携わる。2013年6月から現職。

### 倉井敏磨さんのおすすめ本棚

『峠』上・中・下巻 (新潮文庫) 司馬遼太郎・著  
激動の幕末を生きた英雄、河井継之助の生涯。越後長岡藩から江戸に出て世界情勢などを探る姿、山田方谷との出会い、官軍と戦った北越戦争などを描く。

『国土が日本人の謎を解く』 (産経新聞出版) 大石久和・著  
「戦後」よりはるかに長い時間が、大量虐殺の歴史を持つ国々を、災害死の国・日本の違いを生んだ。国土学の第一人者が日本人の強みも弱みも解き明かす。

『紅茶スパイ 英国人プラントハンター中国をゆく』(原書房) サラ・ローズ・著 築地誠子・訳  
アヘン戦争直後、中国の茶の製法と種を入手するため、渡腕プラントハンターが中国奥地に潜入。ミステリアスな紅茶の歴史を描いた歴史ノンフィクション。

『記憶の森を育てる 意識と人工知能』(集英社) 茂木健一郎・著  
人類は、終わるのだろうか。知能指数40000の人工知能を前にして。『脳と仮想』から10年。意識とは何か、心とは何かを探り続ける脳科学者の新たな論考。

『饗宴外交 ワインと料理で世界はまわる』(世界文化社) 西川恵・著 ※品切れ  
沖縄サミット、北海道洞爺湖サミットからパキスタン宮殿、フランス・エリゼ宮、ホワイトハウス、北京釣魚台国賓館など、現代の各国要人に迫る。

「紅茶スパイ 英国人プラントハンター中国をゆく」は、19世紀半ばにイギリスの東インド会社の依頼を受けて、プラントハンターとして活動したロバート・フォートチュンの足跡をつづります。フォートチュンは中国人になりすまして中国内陸

部に侵入し、清朝中国の最高機密である茶の種と苗木、茶の栽培法や製法を知る職人までもインドに移すことに成功しました。今で言う知的財産の盗用です。このように茶に限らずあらゆる分野であったりして、現在もある。当社の製品の90%は自社技術によって作られており、知財は極めて重要で、研究開発部門出身の私には、その考えが染みついていて、知財の移転により、世界の流通や経済までも一変させる事実を、社内の研究員も参考にしてほしいと思います。

「人間の脳の営みを考察し、AIの進化の行方を探る」  
当社は、半導体基板の材料や電子工業用薬品といった情報・通信分野も手がけています。この分野はコンピュータの普及など、当初はハードウェアメーカーがけん引していましたが、今の主役はGoogleなどのソフトウェアの使い手です。ただ、今後はさらに膨大なデータを効率よく高速に処理するための新たなハード(マテリアル)が必要とされています。これは化学会社である当社にとって大きなチャンスです。開発競争が進むAI(人工知能)でも技術貢献が期待されています。では、AIはどこに向かうのか。そんな関心から、「記憶の森を育てる」(談)

## R 読む時期によって 印象が変わるから面白い

生まれは新潟です。若い頃は上杉謙信や山本五十六など、県ゆかりの偉人伝を様々読みました。幕末の混乱期に家老として長岡藩を率いた河井継之助の物語『峠』を読んだ時は、封建社会の終焉を予見し、藩政改革を通じて人・物・金の強

化に努めた河井の先見性とリーダーシップに感服しました。ところが、自分が組織を率いる立場になって読み返してみると、印象が変わりました。葛藤があったものの、結局は自らの理念に固執して組織を壊してしまつた河井に疑問を感じたのです。読む時期によってこのように印象が変わるの、再読ならではの発見でした。

1994年から約4年間、インドネシアの過酸化水素メーカーに出向しました。海外生活は初めて。当初は現地社員との考え方の違いに戸惑いました。例えば、彼らは「親戚が来た」ということが遅刻理由になる。物事の優先順位が違うんですね。異国の価値観に触れたことで、多様性への理解が深まりました。日本を客観的に見る目も養われました。この体験があったので、「国土が日本人の謎を解く」の内容が、腑に落ちました。注目したのは、ヨーロッパでは「個」と「公」の意識が強いのに、日本では個と個が協調する「共」の意識が強く、仲間が一体となることで力を発揮するといっ指摘です。確かにオリンピックなどを見て、団体競技でメダルに輝く日本選手も多い。本書はまた、短期決算や個人評価主義といった欧米型の企業統治は日本人に合わないといっています。その点では、中長期的な研究開発投資や他社との協業など、日本の潜在力を生かす戦略を常に模索しています。もちろんグローバルな潮流は無視できないので、バランスを取っていく必要がある。いろいろと考えさせられる内容でした。

「社会と分かち合える価値の創造」というビジョンを掲げ、エネルギー、情報・通信、モビリティ、医・食、インフラなど、幅広い領域で独自技術を発揮している三菱ガス化学。倉井敏磨さんは、研究者出身のリーダーだ。「読書は人生の彩り。読むごとに色加わり、色と経験とが混ざり、新たな絵を見せてくれます」

# 読むごとに人生に彩りが加わる



「社会と分かち合える価値の創造」というビジョンを掲げ、エネルギー、情報・通信、モビリティ、医・食、インフラなど、幅広い領域で独自技術を発揮している三菱ガス化学。倉井敏磨さんは、研究者出身のリーダーだ。「読書は人生の彩り。読むごとに色加わり、色と経験とが混ざり、新たな絵を見せてくれます」

### 三笠書房

千代田区飯田橋3-3-1  
◎詳細は⇒<http://www.mikasashobo.co.jp>  
◎(株)ブックライナー(フリーダイヤル)0120-398899  
(9:30~19:00)からもご購入いただけます。

## 知的生きかた文庫

# 良寛 軽やかな生き方

「わたしは、ただ遊んでいるだけ」  
境野勝悟  
ISBN 978-4-8379-6529-8

良寛 軽やかな生き方  
ISBN 978-4-8379-6529-8

### 王様文庫

「やらねばならぬ 終わらせない!」  
ISBN 978-4-8379-6529-8

## 言い返す技術 4万部

ちょっとだけ こそり 素早く

## また会いたいと思われたい

「人に好かれる」絶対ルール  
鹿島しのぶ  
ISBN 978-4-8379-2223-3

「人に好かれる」絶対ルール  
また会いたいと思われたい  
ISBN 978-4-8379-2223-3

ちょっとしたことで、あなたの印象は大きく変わる。

初対面の挨拶、目上の人と話すとき、飲み会・食事会……

- ◆相手の「ひそかな自慢を褒める人」
- ◆上手に「根回し」ができる人
- ◆二度目のお礼「が言える人
- ◆なぜか「別れ際が気持ちいい人
- ◆相手の家族の話が覚えている人
- ◆絶対「偉ぶらない人
- ◆人のアドバイスをきちんとやってみる人

## 腸内環境を整えて、体内年齢が若返る!

# 体がよみがえる 長寿食

「食」にあり。若返りの妙薬も「食」にあり

簡単に、医者いらず!

最新刊!! 「この春」に読みたい1冊!

A5判 オールカラー 定価:本体 630円 +税

東京医科歯科大学名誉教授 藤田紘一郎 ISBN 978-4-8379-2726-6

### 食べ物の「すごいパワー」を知っていますか?

- 「食前キャベツ」で免疫力が一気に高まっていく!
- 「幸せ脳」をつくるマグロの赤身
- 豆類は「気力充実」の特効薬
- 赤ワインで、「長寿遺伝子」がオンになる
- 日本人の腸は「海藻」と相性バツグン
- 「納豆+バナナ食品」で免疫アップ
- 「イワシのしらす干し」が長寿ホルモンを増やす
- 「鶏レバー」で老化速度がゆるやかに

「体がよみがえる」「心が晴れる食」「頭が冴える食」が一目瞭然!